

品質で選べば ———
朝日フェンス

エ
バ
ニ
ュ
ー

朝日エバニューフェンス

エキスパンドメタル・ワイヤメッシュ

WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

<https://www.asahi-fence.co.jp>



施工例紹介

エバニューフェンス

エバニュー



EN-A1000・Dメッシュ



EN-A1800・Wメッシュ



EN-A800・XDメッシュ



端正なデザイン

シンプルな外観は多様な空間にマッチします。

4タイプのメッシュ

用途やお好みに合わせて4タイプのメッシュを用意しました。(p.3〈メッシュ〉を参照ください)

秀でた耐震性

コンクリートブロック塀と比べて軽量で、倒壊しにくい構造です。地震等の災害時、高い安全性を確保します。

下地に「高耐食性めっき鋼板」**ZAM**、**SuperDyma**®を使用

(亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき鋼板)

素材そのものに強力な防錆力を持たせているため、耐候性にすぐれています。

材質・塗装

呼称	材質	下地処理・塗装
主柱	STK400 STK500	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき [付着量両面275 g / m ² 以上] + 高耐候性樹脂粉体塗装 [平均50μm以上]
メッシュ	Sメッシュ	SGHC準拠 亜鉛めっき+高耐候性樹脂粉体塗装 [平均270μm以上]
	Dメッシュ	
	XDメッシュ	ハイテンション線 SWMGH-3準拠 3種亜鉛めっき+高耐候性樹脂粉体塗装 [平均200μm以上]
	Wメッシュ	
胴縁	SGMH490準拠	亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき [付着量両面275 g / m ² 以上] + 高耐候性樹脂粉体塗装 [平均50μm以上]
縦枠	SGMC400準拠	
部品	SGMH400準拠	溶融亜鉛めっきHDZT49 (HDZ35相当) + 防錆着色処理
ボルト・ナット	ボルト4.8 ナット5	

※「ZAM」、「SuperDyma」は、日本製鉄株式会社の登録商標です。

※「高耐食性めっき鋼板」は、日本産業規格 JIS G3323 (溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯) に準拠する材料です。

簡単な組立・施工

パネルと柱をボルト・ナットで締め付けるだけの簡単施工です。(巻末〈施工要領〉を参照ください。)

強度試験 (弊社テストによる)

JIS A6518 (ネットフェンス構成部材) JIS A6513 (金属製格子フェンス及び門扉) の鉛直・水平荷重試験をゆうゆうパス。パネルは鉛直荷重1470N (150kgf)、水平荷重1470N (150kgf)、主柱は水平荷重490N (50kgf) [H1500mm超えるものについては588N (60kgf)] で、緩み・外れを認めず。

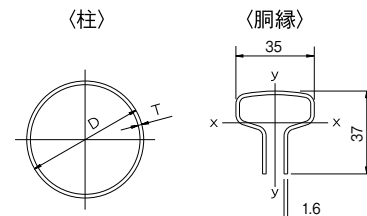
風圧力での設計製品

昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。

ただし、個別物件において新基準法 (平成12年6月施行) での設計をご希望の際は、その旨お申し付けください。

断面性能

部材	寸法	断面積	単位質量	断面二次モーメント		断面二次半径		断面係数	
				Ixcm ⁴	Iycm ⁴	ixcm	iycm	Zxcm ³	Zycm ³
主柱	φ50.8×1.6	2.473	1.94	7.49		1.74		2.95	
	φ50.8×2.3	3.504	2.75	10.3		1.72		4.07	
胴縁	(35×37)×1.6	1.835	1.46	2.27	1.94	1.11	1.03	0.994	1.11



EN-A800~A2000

エバニューフェンス

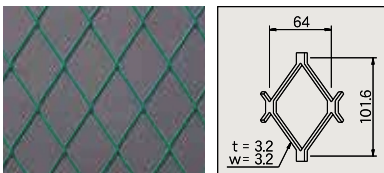
エバニュー



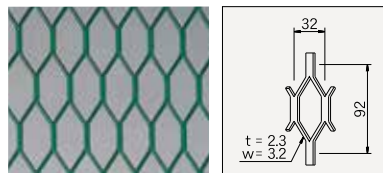
メッシュ

※メッシュ寸法は芯径表示です。

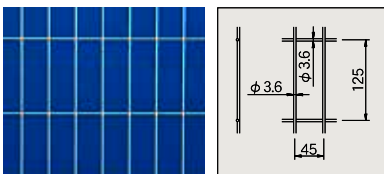
Sメッシュ



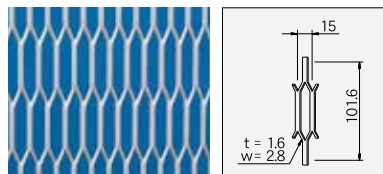
Dメッシュ



Wメッシュ



XDメッシュ



※受注生産

カラー

※4メッシュとも同様です。

標準色



ホワイト



ダーク
ブラウン



ローン
グリーン



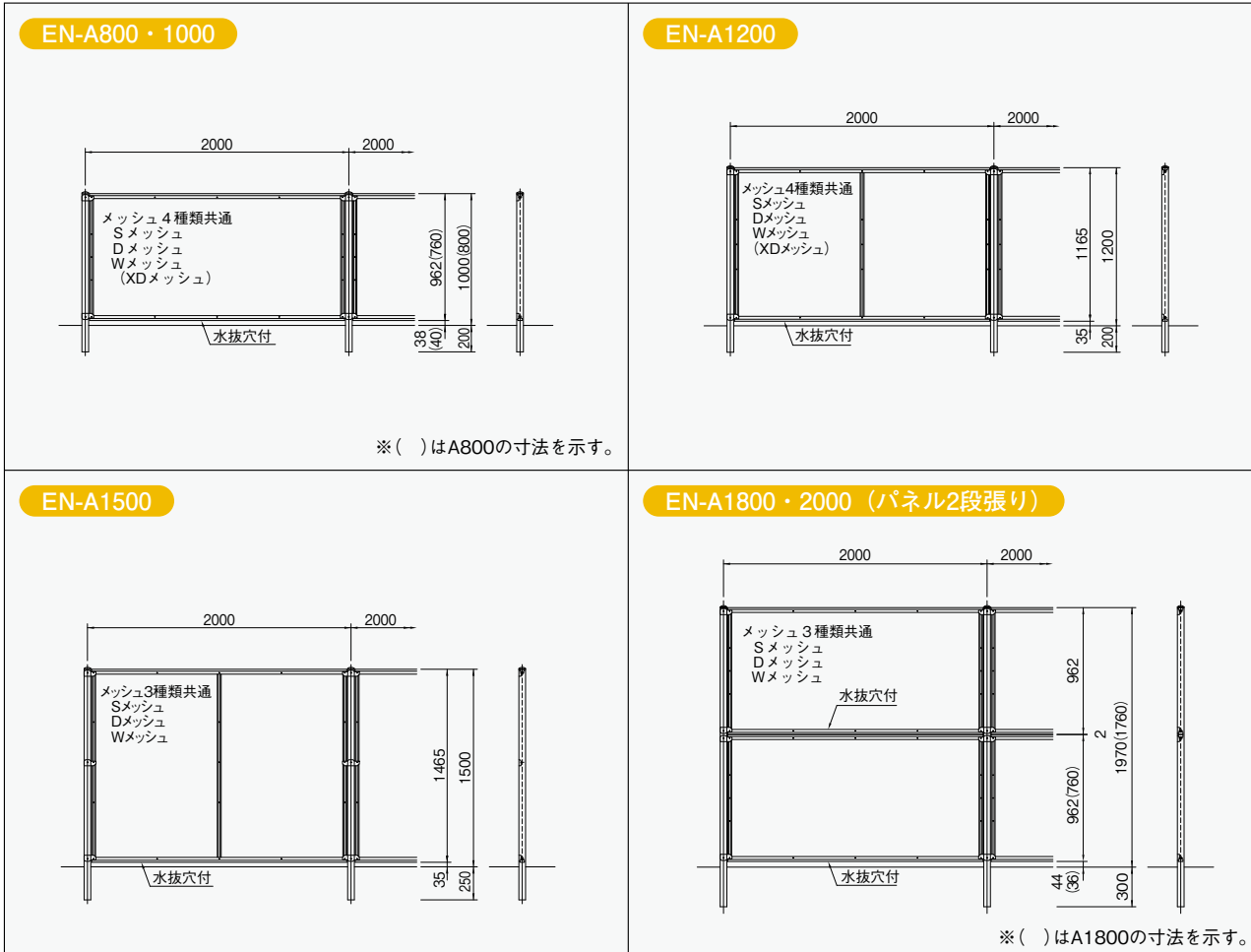
ライト
グリーン

受注生産色



グレー
ベージュ

※表示の色は印刷のため、実際の色とは若干異なります。



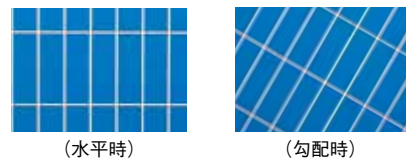
※ () はA800の寸法を示す。

※ () はA1800の寸法を示す。

※A800～A1200にはS・D・W・XDの4メッシュ、A1500～A2000にはS・D・Wの3メッシュが適用されます。
尚、XDメッシュは受注生産です。
 (メッシュについては左ページを参照ください。)
 ※各規格の寸法、参考基礎寸法は下記の表を参照ください。
 ※詳細については別刷標準図集を参照ください。

※勾配の場合、メッシュはGLに対して直角方向を標準とします。

(例) Wメッシュの場合



規格・寸法・参考基礎 (沖縄地区は除く。)

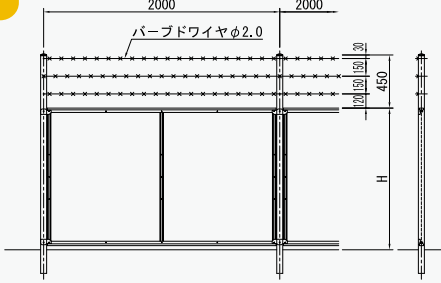
呼称	寸法 (mm)	主 柱 (mm)			パネル幅 (mm)	スパン (mm)	単位質量 (kg/m)	参考基礎寸法 (mm)		
		規格	全長	埋込				S・Wメッシュ	Dメッシュ	XDメッシュ
EN-A 800	800	φ50.8×1.6	1005	200	760	2000	6.6	□180×450	□180×450	□180×450
EN-A1000	1000	φ50.8×1.6	1205	200	962	2000	7.4	□180×450	□180×450	□180×450
EN-A1200	1200	φ50.8×1.6	1405	200	1165	2000	8.7	□180×450	□180×450	□200×450
EN-A1500	1500	φ50.8×2.3	1755	250	1465	2000	11.0	□200×450	□250×450	—
EN-A1800	1760	φ50.8×2.3	2065	300	962+760	2000	14.9	□250×500	□300×500	—
EN-A2000	1970	φ50.8×2.3	2275	300	962+962	2000	15.9	□300×500	□300×600	—

※風圧力での設計製品です。(昭和57年改正の建築基準法・同施行令の計算基準に従っています。)
 ※地耐力98kN/m²[10t/m²](長期)の場合のコンクリート打ちの参考基礎寸法です。地耐力が異なる場合は弊社までご相談ください。
 ※重量は、Sメッシュを使用した場合のもので、XDメッシュは受注生産です。
 ※コンクリートブロックは12cm以上のものを使用してください。主柱埋込み部に荷重が集中しますので破損が生じないように、また、基礎としての強度も十分に検証ください。(門扉は別途)
 ※ご使用前に裏表紙の『▲注意』の項目をご覧ください。

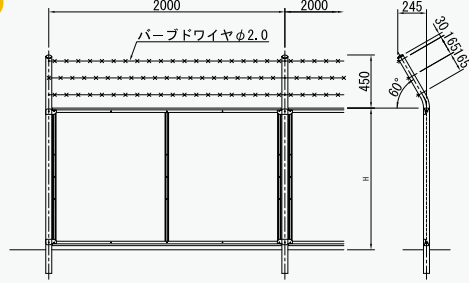


忍び返し付

直型



曲型



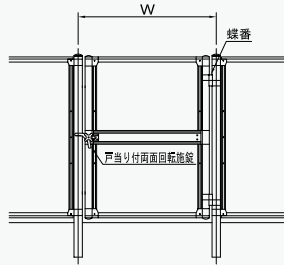
※バードワイヤφ2.0は、めっき線です。色付きではありません。

※詳細については、別刷標準図集を参照ください。

門扉

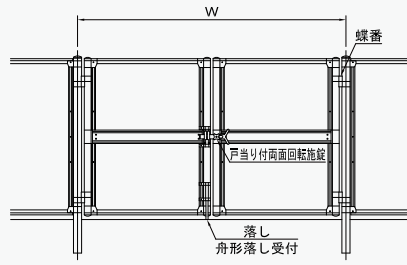
片開き

標準開き幅 W600・900・1000・1200



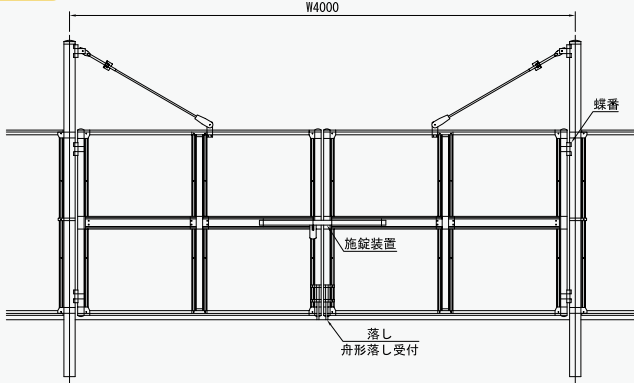
両開き

標準開き幅 W1500・1800・2000・2500・3000



両開き

標準開き幅 W4000



※施設部の遊びにより、閉時でも門扉は若干前後に動きます。
※引戸の製作もできます。お問い合わせください。

※参考基礎寸法は、価格表を参照ください。
※詳細については別刷標準図集を参照ください。

※パネルの表裏をご指示ください。

用途・環境別

目かくしフェンス 下部エバニューフェンス張り



目かくし機能と視認性を両立させた多機能フェンス。
(カタログ『目かくしフェンスシリーズ』を参照ください。)

ガードフェンス

防護柵の設置基準・同解説のP種の設計荷重基準に準拠しています。



(カタログ『歩道用防護柵シリーズ』を参照ください。)

施工要領

機能を十分に発揮するために正確な施工を行ってください。

※矯正の際は必ずゴムハンマーを使用するか、当木をして叩いてください。
※施工時、製品は直接地面に置かないで敷物を施してください。

エバニューフェンス

1 基礎・埋込み穴

主柱埋込み穴間隔は各規格とも芯々2000mmに正確にあけます。(穴間隔、穴の大きさ、深さ等のチェック)

2 柱の建込み

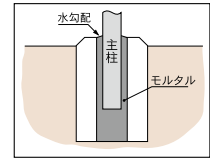
ボルト穴方向は、端末・中間柱はフェンスの延長方向に対して直角とし、コーナー柱はコーナー角の二等分方向とします。

3 モルタル詰

水平・通りを正して、モルタル詰めを行い、水勾配をつけてください。

⚠ 注意

基礎のスリーブは必ず取り除き、モルタルを充てんしてください。砂・空ねり等では柱の強度が保てません。

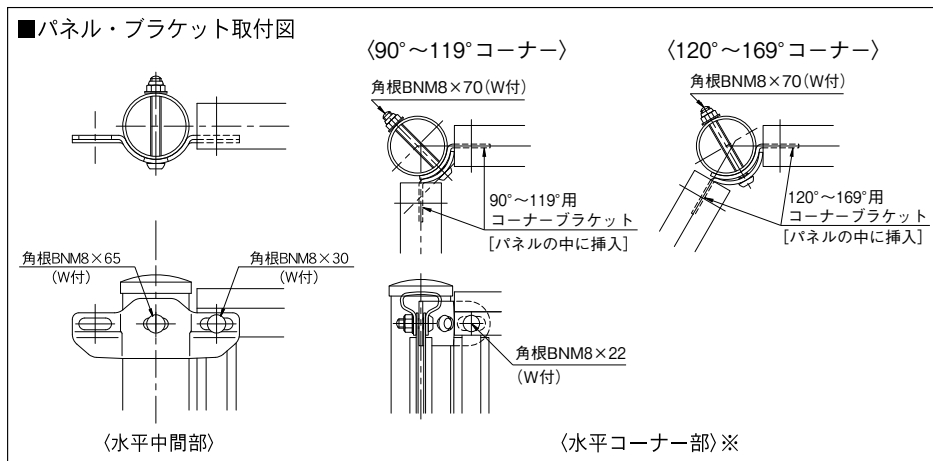


4 端尺スパン用パネルの準備

端尺スパンを現地加工により切断・組み立てをするときは、標準パネル(2mスパン用)の胴縁、メッシュをそれぞれ切断し、ボルト穴をあけて組み合わせます。(切断部分は完全に補修塗りを行ってください。)

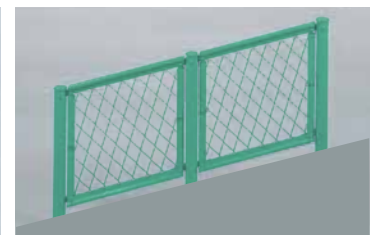
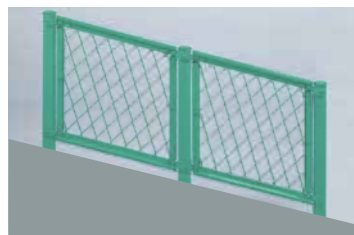
5 パネルの取り付け

- ① 水平中間・端末ブラケットを主柱の表側(片側)に取り付けます。
- ② パネルをブラケットの裏側からあてがいボルト止めします。※ブラケットはパネルの表外側(片側)にセットされます。
- ③ 水平コーナー部は、コーナーブラケットをパネル胴縁中に挿入して仮ボルト止めの後、主柱に取り付けます。



※コーナー用のブラケットは90°~119°、120°~169°の2種があります。170°以上のコーナーは中間ブラケットで取り付けてください。

※勾配角度によりスパン長さが変わります。寸法については、価格表を参照ください。



※勾配の場合、メッシュはGLに対して直角方向を標準とします。

6 チェック

全スパンの組み立て完了後、前後左右の振れ、水平・通りを正してボルト・ナットの締め付けを点検し、塗装面のはく離部分があれば補修塗り等を行います。

! 注 意

- 弊社の一般タイプフェンス製品は、強度について配慮の上、設計・製造しておりますが、原則として平地での囲障としての使用を目的とした製品です。この目的以外での使用は思わぬ事故につながる可能性があります。
- 屋上・高台・その他強風地域で使用しないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 当該製品に看板・防風ネット・つた・その他空気抵抗が生じるものを取り付けないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 積雪地域での使用の場合は、積雪の状況に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。
- 手すり・ガードフェンス・転落防止柵・その他特別な強度を必要とする目的に使用する場合には、別途製品を用意しております。
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますのでご注意ください。設置場所環境(公害・塩害・水害等)を調査の上、仕様を決定してください。
- 腐食性ガス・海水・砂塵にさらされるような環境では、短期間のうちに使用に耐えない状態になることがあります。
- フェンス柱地際部の処理はモルタル充てんを十分にし、基礎天端に水切り勾配を必ず付けてください。また基礎天端が土中に埋まる場合にはコンクリートで保護し水切り勾配を付けるか、弊社指定の亜鉛テープを巻いて土との接触がないようにしてください。地際に水が溜まったり、柱が土と直接接触した状態では、めっきや塗装が早期に侵されます。(基礎天端が土中に埋まる場合には強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 弊社製品に関するご不明点の確認・ご相談等に関しましては、各地区の弊社営業担当者が対応させていただきます。何なりとお問い合わせください。

[製造品目]

U ^ニ N フェンス	A ^ル R フェンス	F M フェンス	ピケットフェンス
エバニューフェンス	目かくしフェンス	遮音フェンス	P C フェンス
バックネット	防球窓枠フェンス	S・P防球フェンス	ガードパイプ
ガードフェンス	格子フェンス	カーストップ	メッシュトレリス
U ^ニ N トレリス	チェーンフェンス	ガーデンフェンス	ゴミ・ステーション
手すり	積雪地用フェンス	ストーンガード	防風防雪柵
高らんパイプ	歩鋼板	門扉・引戸	鉄網設計製品

WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

お問い合わせ、ご相談は下記までお願いいたします。

本 社		☎(087)833-5151(代)	〒760-8529 高松市花園町1丁目2番29号
四国営業部直通	(第1課)	☎(087)835-8730	FAX(087)835-8720
	(第2課)	☎(087)835-8700	FAX(087)835-8720
中国営業部直通	(第1課)	☎(087)835-8820	FAX(087)835-8835
	(第2課)	☎(087)835-8850	FAX(087)835-8835
東 京 支 社	(第1営業部)	☎(03)3239-4815	FAX(03)3239-4720
	(第2営業部)	☎(03)3239-4818	FAX(03)3239-4720
	(第3営業部)	☎(03)3239-4840	FAX(03)3239-4460
大 阪 支 店	(第1営業部)	☎(06)6244-1910	FAX(06)6244-1911
	(第2営業部)	☎(06)6244-1920	FAX(06)6244-1921
	(第3営業部)	☎(06)6244-1950	FAX(06)6244-1951
九 州 支 店	(第1営業部)	☎(092)471-7621	FAX(092)471-7623
	(第2営業部)	☎(092)471-7622	FAX(092)471-7624
名古屋営業所		☎(052)932-3500	FAX(052)932-3510
仙台営業所		☎(022)263-1790	FAX(022)263-1791
工 場			多度津・西港・丸亀・高南・香東・坂出